

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 3 月 31 日

事業名称		介護サービス事業者支援等事業費〔地域密着型サービス事業支援〕							
予算科目	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 3	老人福祉費	事業番号	10	
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの（市の上乗せあり）								
担当部署・課長名	高齢介護		課		介護給付		係	課長名	伊野宮 崇
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	2 - 2	
【施策名】 高齢者保健福祉の推進							総合計画書（ページ）	51	
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 市内に所在する認知症高齢者グループホーム				① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 対象事業所 →				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。〔簡潔に〕 介護保険法では、認知症高齢者グループホームの場合、第三者評価の受審が義務付けられており、適正な受審を行わせる				② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） 受審率 →				
	③ そのために何をしましたか。 受審内容や補助内容の周知をした				③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） 回数 →				
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標	
	対象指標	①の数値	箇所	3	3	3			
	成果指標	②の数値	%	100	66.7	100			
	目 標	②の目標値		100%	100%	100%			
目標値設定の考え方 第三者評価の受審が義務付けられているグループホームの受審率。									
活動指標	③の数値	回	2	2	2				
3 経費	事業費（実績）		円	1,096,000	745,000	1,075,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、 8,380,000円 時間単価は、 4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 （退職手当組合負担金、共済費も含む。）		
	財源	一般財源	円	0	0	0			
		特定財源（国・都・他）	円	1,096,000	745,000	1,075,000			
		（うち受益者負担）	円	0	0	0			
	人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	人	0.05	0.05	0.05			
		所要人数（再任用）	人	0.0	0.0	0.0			
		職員人件費（再任用以外）	円	412,200	415,500	419,000			
職員人件費（再任用）	円	0	0	0					
事業費＋人件費		円	1,508,200	1,160,500	1,494,000				
4 環境変化等	（1）開始年度		19 年度						
	（2）環境の変化		ある一定の条件を満たすと受審間隔を2年に1回にすることができる。平成31年度は1事業所がこの緩和条件を満たしたため外部評価を行わなかった。						

事業名称	介護サービス事業者支援等事業費〔地域密着型サービス事業支援〕			
担当部署・課長名	高齢介護	課	介護給付	係 課長名 伊野宮 崇

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について		
	特になし		
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）		
	☐ 取り組んだ	取組手法：	
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）	
	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点		
特になし			
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）		
	特になし		
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。		
	特になし		
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）		
特になし			
8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
施策名： 高齢者保健福祉の推進			
☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）		
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止		
	【取組内容】		
	特になし		
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
特になし			